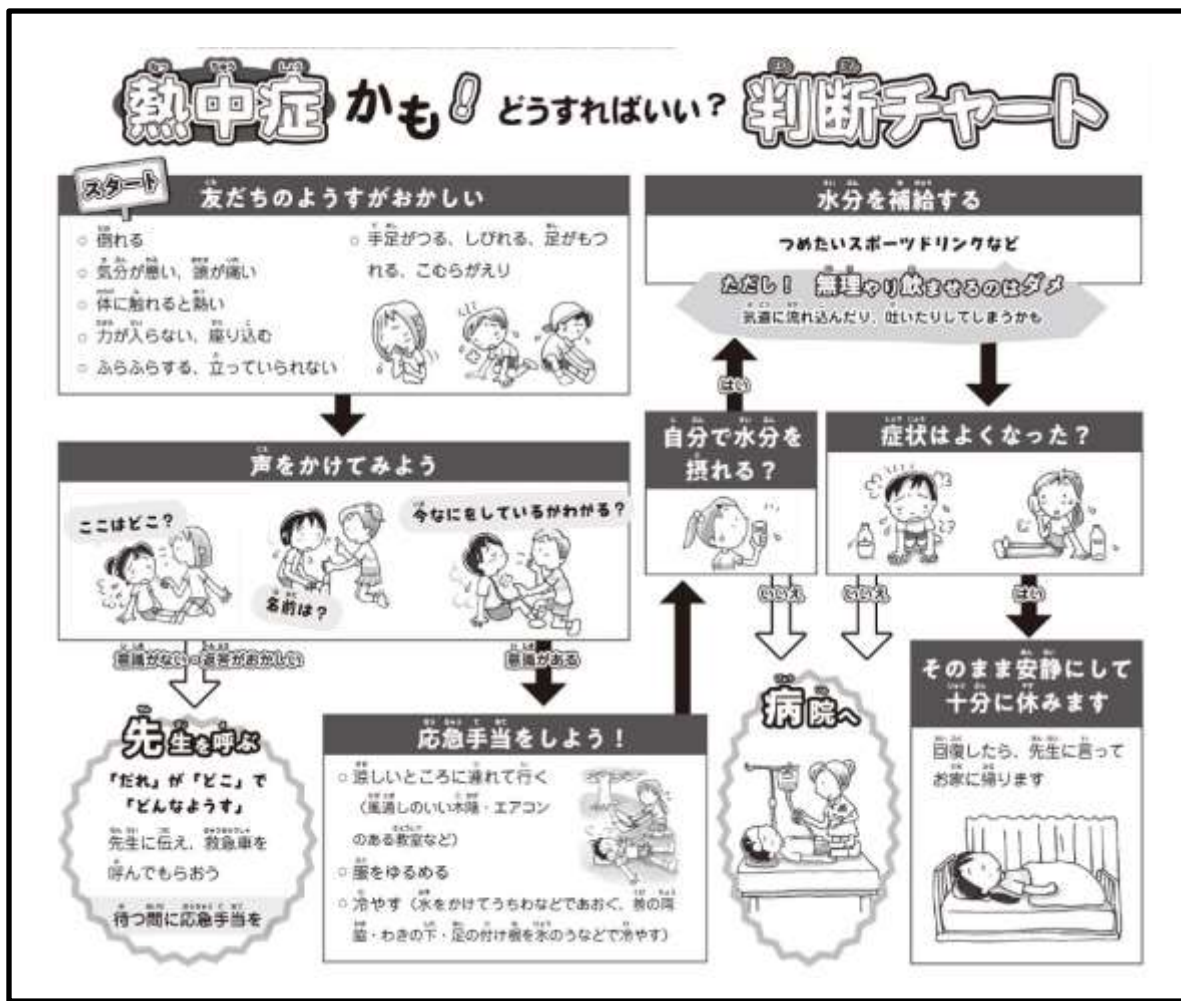


今年は涼しい日が続いていて、熱中症で保健室に来る人はほとんどいませんでしたが、これからが夏の暑さ本番です。部活動や登下校、また遊びに行くときにも熱中症にかからないように、そしてもし熱中症にかかってしまったら、早めの手当てをできるようにしておきましょう。



4月から実施していた、令和元年度 定期健康診断の結果を全員に配布しますので、**家に持ち帰って保護者に見せてください。**

なお、今回の結果をそのまま健康診断票に印刷しますので、結果をよく見て、数字や名前などに間違いがあった場合にはすぐに保健室に連絡してくださいね。また、むし歯や視力低下などでお知らせをもらった人は、夏休み中に病院に行きましょう。



Hは一瞬 結果は一生?!

もうすぐ夏休みですが、夏は気持ちが開放的になって、つきあっている二人の距離が縮まることも・・・好きな人が近くにいれば、もっと仲良くなりたい、近づきたい、触れ合いたい・・・と思う気持ちは自然なことですが、自分の感情のまま行動すると、いろいろなリスクや困ったことがおきてくる可能性があります。

行動学者のデズモンド・モリスによれば、H(性行為)をするまでには12段階あり、それをきちんと1つずつクリアしていった恋人同士よりも、階段をいくつも飛ばしてH(性行為)をした恋人同士のほうが長続きしない(早く別れる)傾向があるそうです。(階段を上がるときは必ず相手の意志も確認しましょう。)

この12段階のうち、①から③までは知らない人でも行うことだし、④の手をつなぐや、⑤の肩を組むは友だちでもすることですが、⑥から上は好きな人や、恋人にしか許せない行為だと思います。

このようなことは、特別な関係の中で許されるものなので、それを行うのも、特別な場所(プライベートな場所)でするのがふさわしいことになります。

つまり、学校や公園(たとえ人がいなくても)や公共交通機関(電車やバス)、お店の中などでそういうことをするのはマナー違反になります。

もし「見るほうが悪い」とか「周りには関係ない」と思う人は、⑥以上のことをできるほど、「おとな」になっていないので、H(性行為)をするのは早すぎます。

なぜならH(性行為)は「おとな」になってからすることだからです。

また⑦の「口から口」⑪「手(口)から性器」⑫「H(性行為)」には、病気(性感染症)にかかる危険性があり、⑫「H(性行為)」には妊娠という可能性があります。

性感染症には、命の危険があるものもあれば、妊娠できなくなる可能性のある病気もあります。望まない妊娠で中絶すると、女性の体に負担をかけたり、お互いの心に深い傷を残すことがあります。もし出産すれば、産んだ子どもは一生あなたの子どもので、途中で投げ出すわけにはいきません。一瞬の感情で行ったH(性行為)の結果が、あなたの一生を変えるかもしれません。

保健室前の掲示板には、「Hするなら、したいなら読んでほしい話」があります。性について困ったとき、わからないときにはぜひ、保健室に相談に来てくださいね。

